

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：4年 7月 日

事業所名：放課後クラブぴのきおおおまち

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	7				18			1	・密にならないように、その都度対応している。
	2 職員の適切な配置	7				15			4	・児童の人数により、職員の配置を考 えるようにしている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい の特性に応じた設備整備	7			・バリアフリーではないが、過ごしやす い環境づくりを心掛けている。	15			4	・児童の特性に応じ、宿題をする部 屋を変更する等の対応をしている。1日 のスケジュールがわかりやすいよう に示している。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間の確保	7				18			1	・毎日掃除を行い、玩具は消毒し たり、している。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極 的な参画	7								
	2 第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施	7								
	3 職員の資質の向上を行うための研修機 会の確保	7			・コロナの影響により外部での研修 が困難であるため、内部での勉強会 を実施している。					
適切な 支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 での児童発達支援計画又は放課後等デ イサービス計画の作成	7				17	1		1	・保護者のニーズをくみ取っていくよ うにする。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デ イサービス計画における子どもの支援に必 要な項目の設定及び具体的な支援内容 の記載	7			・個々の活動内容と日々の活動内容 を記載し支援の振り返りに生かして る。	16			3	・保護者に対し、わかりやすいよ うに説明していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1		7									
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		7		医療ケアの必要な児童の利用はないが、今後そのような場合がある際には対応を行っていく。						
関係機関との連携(続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		7		医療的ケアの必要な児童のお預かりは現在のところなし。						
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		7								
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		7								
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		7								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		7		・コロナの感染防止対策が緩和されたら、考えていきたい。	6	1	1	11	・コロナの影響により関わりをもつことが出来ていない。	・コロナの影響で、交流を行うことはできていない。今後、コロナが落ち着いてきた時は検討していきたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		7		・コロナの影響により、多人数の行事は控えている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	7				17	1		1	・丁寧な説明を行っていくように心がけていく。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	7				15	3		1	・わかりやすい説明をしていくようにする。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		7			・実施できていない。今後の課題として考えていく。	8		1	10	・情報の共有に努めているが、ペアレントトレーニングは行えていない。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7				15	2	1	1	・保護者とのコミュニケーションを大切にし、情報の共有を行っていく。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7				11	3		5	・コロナの為、面談はできていないが、送迎時などに助言等の支援をしていきたい。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		7			・コロナの影響で、色々な行事を自粛しているため、保護者会なども開催できていない。	2		6	11	・コロナにより、色々な活動は自粛している。落ち着いたら考えていきたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7					14			5	・苦情には迅速に対応している。
8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7					19					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7						17		2	・ホームページの更新、毎月の通信、Instagramで活動の様子を提示している。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	7						17		2	・事務所には、部外者は立ち入れないようにしている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7						15	1	3	・周知できるように考えていきたい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7						9	1	1	8
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	7			・虐待の研修を店舗内で実施し、虐待へつながりそうな場面などの話し合いを行っている。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	7			身体拘束を行っている児童の利用はない。						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	7			・医師の指示を直接仰ぐことはないが保護者からの情報の聞き取りを行っている。						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7			・ヒヤリハットに関しては場面对応など細かくMTGをおこない再発防止に努めている。						